

令和4年(2022年)5月27日

保護者の皆様へ

国立市立国立第二小学校

校長 小林 理人

収穫した果実や野菜の扱いについて

二小には四季折々に花が咲き、子供たちとともに季節感を味わったり季節の花や味覚を楽しんだりしています。

花や樹木の管理については、教職員だけではなく、PTAの緑化担当の皆様や育成会等の皆様、子供たちとともに守り育て、主体性や豊かな情操を養うことにも活用しています。

また、ぶどうやみかん、ブルーベリーなどの季節の果物はアレルギー対策や感染症対策を講じながら、子供たちに提供したり、実を収穫して直接食べる等の活動を行ったりしています。

そして、土壇前の梅や西門横の柿はプラタナスの子供たちの学習材として活用しています。その他、2年生が栽培するピーマンやミニトマト、プラタナスの子供たちが栽培するサツマイモなど理科や生活科の学習活動として栽培する野菜もあります。

今年もこれから収穫の季節を迎えます。実のなる植物の扱いについてはこれまで同様、アレルギー対策、感染症対策を講じながら子供たちと一緒に季節の味覚として味わったり、学習材として活用したりする予定です。今年度の計画は以下のようになりますが、提供の仕方等でご心配なことがありましたら担任又は副校長までご連絡ください。

- 梅 プラタナスの児童が収穫し、梅ジュースづくりを行います。
- ブルーベリー
屋上のブルーベリーは木曜日の屋上開放時に希望する児童が収穫し、その場で味わいます。
- ぶどう 9月上旬に収穫し、希望する児童に持ち帰ってもらいます。
- 柿 プラタナスの児童が収穫し、干し柿づくりをします。
- みかん
1年生がみかん狩りをし、お世話になった6年生にプレゼントします。

(問い合わせ先) 副校長 柳澤

